



寮生活で市民教育

(デンマーク便り第十回)

種々の想い出を残して今年も終わりに近づきました。町民各位にはお変わりなくおすごしのこととお察しいたします。

農抗隊や列車事故など多くの死傷を出したというニュースに暗い気持ちになってきた。今世紀最大の事件の発生にびっくりしてしまいました。こうした暗いニュースの中で少しでも明るいニュースを念じてつづけていきます。

十一月に入り私は最後のコースの農学校に入りました。私の入った学校はデンマークのほぼ中央の、七キロという美しい町から七キロ位のところにあります。ひょうに有名な学校なすので、生徒は全国各地から集まっています。友人と話し合ふことによりデンマーク各地のことを知ることができま

す。学校といつても日本の学校とは全く違い、いわば寮のようなものであります。最初の晩にダンスが三、五人計五十六人、先生は校長夫妻を含めて七人と外来講師二人です。

農学校は、一般教養を身につける事よりもむしろ、一番のポイントは農業技術の修得です。農業技術は朝七時、午二時、夕六時の三回、歌や折りをしながら八時十分、十時十分、十二時十分の計八時間、その間十二時に夕食、二時にコーヒー、六時に夕食、九時夜の歌や折りがあり、全員で夜の歌をうたう。十日の課外活動、他人に迷惑をかけず、責任と義務をたし、個人の自由が尊重され、宗教教育が生活の根柢となつて

小団化された老人クラブ



わが国見町老人たちの団体として生れた長壽会は、これまで町一本の組織とし、各支部に支部をおくというところがあったが、この老人福祉法が実施されるにあたり、その精神にのっとり、各支部ごとと独立組織とし、名前も「老人クラブ」と全国的なものに改められた。これまでのように支部ごとにおく自主性がなくなり、敬老会のお客さまとなってごちそうになり、記念品をもらうのが役目であるらしいと考えられた。しかし、国民の平均寿命が七十才に達し、世の中に老人がふえてくると、七十才未満といわれた時代や平均寿命六十才のときの考えではかりはられなくなった。ことに老人福祉法では、まだまだおだまかたで、仕事によってはお客さまに耐える。同法では、老人は社会の先駆者として大いにその経験と特技を生かして社会のためにつとめよう、いろいろと教養を積み重ね、いっしょに活動することによって社会から愛されることになり、この改組にあたって、各支部ではそれぞれ自主的に総会を開き、地域に即した活動

- 小坂老人クラブ (十一月十一日総会) 会員数 六〇人
会長 安藤長重
藤田老人クラブ (十一月二十五日総会) 会員数 一三〇人
会長 吉田幸平
森江野老人クラブ (十一月二十七日総会) 会員数 八五人
会長 後藤万七
大木戸老人クラブ (十一月十八日総会) 会員数 五五人
会長 岡田忠次郎
大枝老人クラブ (十一月四日総会) 会員数 五〇人
会長 佐藤深蔵

古宮先生を招いて グループ活動の研究
国見町婦人連絡協議会(会)になり、その一回を去る五長城山(キョウサン)では町公民館 日藤小学校教室並びに体育館と共催で婦人の教養を高め 育徳を開いた。講師として県館、婦人講座を開くこと、婦人指導員古宮千代先生を招き、

セルフサービスにびっくり
お母さんの修学旅行
国見町婦人連絡協議会の役員たち四名は、今月十三日、十四日の二日、本宮山方面に研修旅行を実施し、大きな効果を得た。こんど参加したものは各支部の役員(本会の理事と支部委員長(本会の評議員)たち、現在婦人会活動

三月頃に毎年やりたい...
芸術祭の反省とまるとる
十一月十日藤田小学校体育館で行なわれた芸術祭にたいして反省会をし、各方面の声をまとめた。町村合併といへんら行なうことである。今年行なう行事として毎年続けたらいいとの声が大さかった。そうした際の参考にしたいと、その際の反省会と掲載する。

投票は自由であります(他人のさしずは受けません)
投票は秘密です(誰に入れたかは絶対にわかりません)
町内各支部の役員と婦人学級生八十余名は、婦人会や婦人学級の役割と今後の進め方について研究した。午前十時開会、映画「婦人学級の進め方」を見た。話し合いによって共通の問題点をつかみ、講師の指導を受け、更にレクリエーションやゲームのやり方などを習って午後三時開会、今後のグループ活動を進める上での大に得るところがあった。

その隣に建てられている農山漁家生活改善センターを見学し、午後四時閉会「みのり荘」に着く。四時「みのり荘」は試験場うしろの丘の上にある。高橋でみはらしよく、限内農業者のための宿泊所、食費、六五円を払うだけである。ついで無料、しかも食費はセルフサービスではあるが内容は上等旅館並み、室は新しく保健所。
二月上旬 新い村づくりにたいして、安原吉郎先生(農協協議所長)
同月中旬 明るい家庭生活について、永井文心先生(伊達地方社会福祉協議会)
三月下旬 婦人と政治について、佐藤先生(福島高等女子学校長)
【写真】レク学習の一幕



三月頃に毎年やりたい...
芸術祭の反省とまるとる
十一月十日藤田小学校体育館で行なわれた芸術祭にたいして反省会をし、各方面の声をまとめた。町村合併といへんら行なうことである。今年行なう行事として毎年続けたらいいとの声が大さかった。そうした際の参考にしたいと、その際の反省会と掲載する。

投票は自由であります(他人のさしずは受けません)
投票は秘密です(誰に入れたかは絶対にわかりません)
町内各支部の役員と婦人学級生八十余名は、婦人会や婦人学級の役割と今後の進め方について研究した。午前十時開会、映画「婦人学級の進め方」を見た。話し合いによって共通の問題点をつかみ、講師の指導を受け、更にレクリエーションやゲームのやり方などを習って午後三時開会、今後のグループ活動を進める上での大に得るところがあった。



セルフサービスにびっくり
お母さんの修学旅行
国見町婦人連絡協議会の役員たち四名は、今月十三日、十四日の二日、本宮山方面に研修旅行を実施し、大きな効果を得た。こんど参加したものは各支部の役員(本会の理事と支部委員長(本会の評議員)たち、現在婦人会活動

三月頃に毎年やりたい...
芸術祭の反省とまるとる
十一月十日藤田小学校体育館で行なわれた芸術祭にたいして反省会をし、各方面の声をまとめた。町村合併といへんら行なうことである。今年行なう行事として毎年続けたらいいとの声が大さかった。そうした際の参考にしたいと、その際の反省会と掲載する。

投票は自由であります(他人のさしずは受けません)
投票は秘密です(誰に入れたかは絶対にわかりません)
町内各支部の役員と婦人学級生八十余名は、婦人会や婦人学級の役割と今後の進め方について研究した。午前十時開会、映画「婦人学級の進め方」を見た。話し合いによって共通の問題点をつかみ、講師の指導を受け、更にレクリエーションやゲームのやり方などを習って午後三時開会、今後のグループ活動を進める上での大に得るところがあった。

その隣に建てられている農山漁家生活改善センターを見学し、午後四時閉会「みのり荘」に着く。四時「みのり荘」は試験場うしろの丘の上にある。高橋でみはらしよく、限内農業者のための宿泊所、食費、六五円を払うだけである。ついで無料、しかも食費はセルフサービスではあるが内容は上等旅館並み、室は新しく保健所。
二月上旬 新い村づくりにたいして、安原吉郎先生(農協協議所長)
同月中旬 明るい家庭生活について、永井文心先生(伊達地方社会福祉協議会)
三月下旬 婦人と政治について、佐藤先生(福島高等女子学校長)
【写真】レク学習の一幕